

# いずのくに子育て応援パッケージ

## 妊娠・出産

### いずのくに子育て応援アプリ

こどもの予防接種や成長記録の管理、近隣の医療機関や接種可能なワクチンの検索、スケジュール管理ができます。

また、現在も子育て中のママ記者が、子育て中の親の視点から、イベント情報や親子で遊べるオススメの場所、体験レポートなど、子育てに役立つ有益な情報を毎週発信しています。



健康づくり課 / ☎055-949-6820  
(ママ記者による子育て情報発信) 企画課 / ☎055-948-1413

### 不妊症・不育症治療費助成

1年度あたり **10万円** を上限に、支払った治療費から高額療養費等を差し引いた額の10分の7以内を通算5年間助成します。

健康づくり課 / ☎055-949-6820

### 出産・子育て応援給付金

妊娠時と出産時に保健師等と面談後、応援給付金を支給します。

- ① 出産応援給付金 : 現金 **5万円**
- ② 子育て応援給付金 : 現金 **5万円**

健康づくり課 / ☎055-949-6820

### その他

- パパママ学級
- 妊婦・赤ちゃん・産婦訪問 (各種訪問)
- 低所得妊婦初産科受診給付
- 妊産婦・新生児スクリーニング検査・産婦健診 (里帰りの償還払いにも対応)

### むし歯予防

**東部保健所管内で唯一中学生まで実施!**  
(フッ化物洗口)

1歳6か月からフッ化物塗布、4歳児から中学生までフッ化物洗口を保育園・幼稚園・こども園・小中学校で**無料**で実施しています。

健康づくり課 / ☎055-949-6820

### ファミリーサポートセンター

**保育園の送り迎えなどもお願いできます!**

「子育てを手伝ってほしい人 (おねがい会員)」と「子育てを手伝いたい人 (まかせて会員)」の出会いをサポートし、子育て世帯の皆さんが安心して暮らせるよう地域で子育てを支えあう事業です。

こども家庭センター / ☎0558-76-8008

### 幼稚園・保育園等 遠距離通園費補助金

市内の保育園等に通園する3~5歳児のうち、住居から最寄り園までの距離が3キロを超える場合、**通園費を補助**します。

幼児教育課 / ☎055-948-1447

### 給食費の物価高騰分を支援

**令和6年度も実施します!**

市内の小・中学校や保育所等の給食費に対して、物価高騰に伴う食材費の高騰分を**市が負担**することにより、保護者負担の増加を抑制します。

学校教育課 / ☎055-948-1444  
幼児教育課 / ☎055-948-1447

### その他

- 4か月児・10か月児健診
- 4か月児離乳食教室
- 6か月児相談 (ブックスタート・離乳食教室)
- 1歳児相談
- 1歳6か月児・2歳児・3歳児健診
- ことばの相談
- 健診事後教室
- 定期予防接種・予防接種の償還払い
- 婦人科検診託児
- のびのび相談会
- 子育てフリートークサロン (やんちゃっ子クラブ)
- 家庭教育支援
- 病児保育
- 一時保育
- 園庭開放
- 預かり保育
- こどもインフルエンザ予防接種助成
- 学習・生活支援送迎業務
- こどもの学習支援・生活支援
- 放課後児童教室
- わかあゆ教室 (適応指導教室)

## 乳幼児～学童期

### 一時預かり

仕事や通院、育児疲れでリフレッシュしたいときなどに、保育園の専用室で一時的に保育する一時預かり事業を実施しています。

令和6年度からは、現在の「ひまわり保育園大仁分園」に加えて、**民間事業者への財政支援制度を創設**し、新たな一時預かり事業者を確保することで、サービスを拡充します。

幼児教育課 / ☎055-948-1447

### 産後ケア事業

産後の母親の心身のケアや育児サポートとして、**宿泊・日帰り・訪問型**の産後ケアや、市内温泉施設で温泉やヨガ、食事等でリフレッシュができる「**ママのためのこころ湯る〜り講座**」を実施しています。

令和6年度からは、全員が使いやすい環境を整えるため**対象者の拡大、減免利用制度**を追加します。また、産後ママが気軽にリフレッシュ&リラックスできる癒し空間として「**Moms Salon**」も開催しています。

健康づくり課 / ☎055-949-6820

### 子育て支援関係施設

市内には子育て支援センターが3か所 (たんぼぼ・すみれ・こども広場) あり、葦山福祉・保健センター内には**おもちゃ図書館**や**まんが図書館**などがあります。また、毎月第2・4土曜日には**こども食堂**を開設しています。

(子育て支援センター) こども家庭センター / ☎0558-76-8008  
(おもちゃ・まんが図書館、こども食堂) 社会福祉協議会 / ☎055-949-5818

### こども医療費助成

**入院にかかる費用も助成しています!**

高校3年生相当の年齢までのお子さんが医療機関等にかかった場合の、保険診療分の医療費 (自己負担分) と、入院時食事療養費を助成しています。

こども家庭センター / ☎0558-76-8008

### 保育料の軽減

**多子軽減における年齢要件を撤廃しています!**

0~2歳児クラスの保育料は、世帯所得や上の子の年齢に関係なく、第2子は**半額**、第3子以降は**無料**になります。

幼児教育課 / ☎055-948-1447

### 親子で学び体験する

市が包括連携協定を締結している企業等と連携して取り組む「**ライフデザイン講座**」や「**親子体験講座**」を開催します。

企画課 / ☎055-948-1413

環境問題や環境保全などについて学ぶ「**夏休み親子体験講座**」や「**狩野川水生生物観察会**」を実施します。

環境政策課 / ☎0558-76-8002

ライフスポーツ財団 (こども活動支援金) を活用した「**スポーツ教室**」を拡充します。

生涯学習課 / ☎055-948-1461

伊豆の国市で新たに  
子育てを始める人も応援します!

## その他

### 環境配慮型リフォーム

市内の事業者が発注して行う環境配慮型リフォームに対する費用を助成します。  
上限 **30万円** (工事経費の20%)

伊豆の国市商工会 / ☎055-949-3090

### 新生活応援補助金

40歳未満の夫婦または小学生以下の子どもを含む家族が、静岡県外から移住・定住しようとする場合に、住居費または引越費用の一部を助成します。  
(一律 **10万円**)

企画課 / ☎055-948-1413

### 移住・就業支援金

東京圏から移住して、就業、起業など一定の条件を満たした場合に支援金を支給します。  
単身 **60万円**、世帯 **100万円**  
(18歳未満の世帯員1人につき **+100万円**加算)

企画課 / ☎055-948-1413

### 幼児期からの英語教育

令和5年度から独自の取組として、小中学校配置のALTによる、5歳児からの**英語教育**を実施しています。

令和6年度からは、**さらに対象を広げ**、公立の幼稚園・保育園等にも定期的に、半日程度、ALTを配置する時間を設け、**年齢を問わず**、英語に親しむことができる機会を提供します。  
(私立保育園等に対しても、同等の機会が得られるよう、補助を行います)

学校教育課 / ☎055-948-1444  
幼児教育課 / ☎055-948-1447

### 子育て移住プロモーション動画

「彼は突然未来からやってきた!」



前編 (英語教育)



後編 (テレワーク)

企画課 / ☎055-948-1413